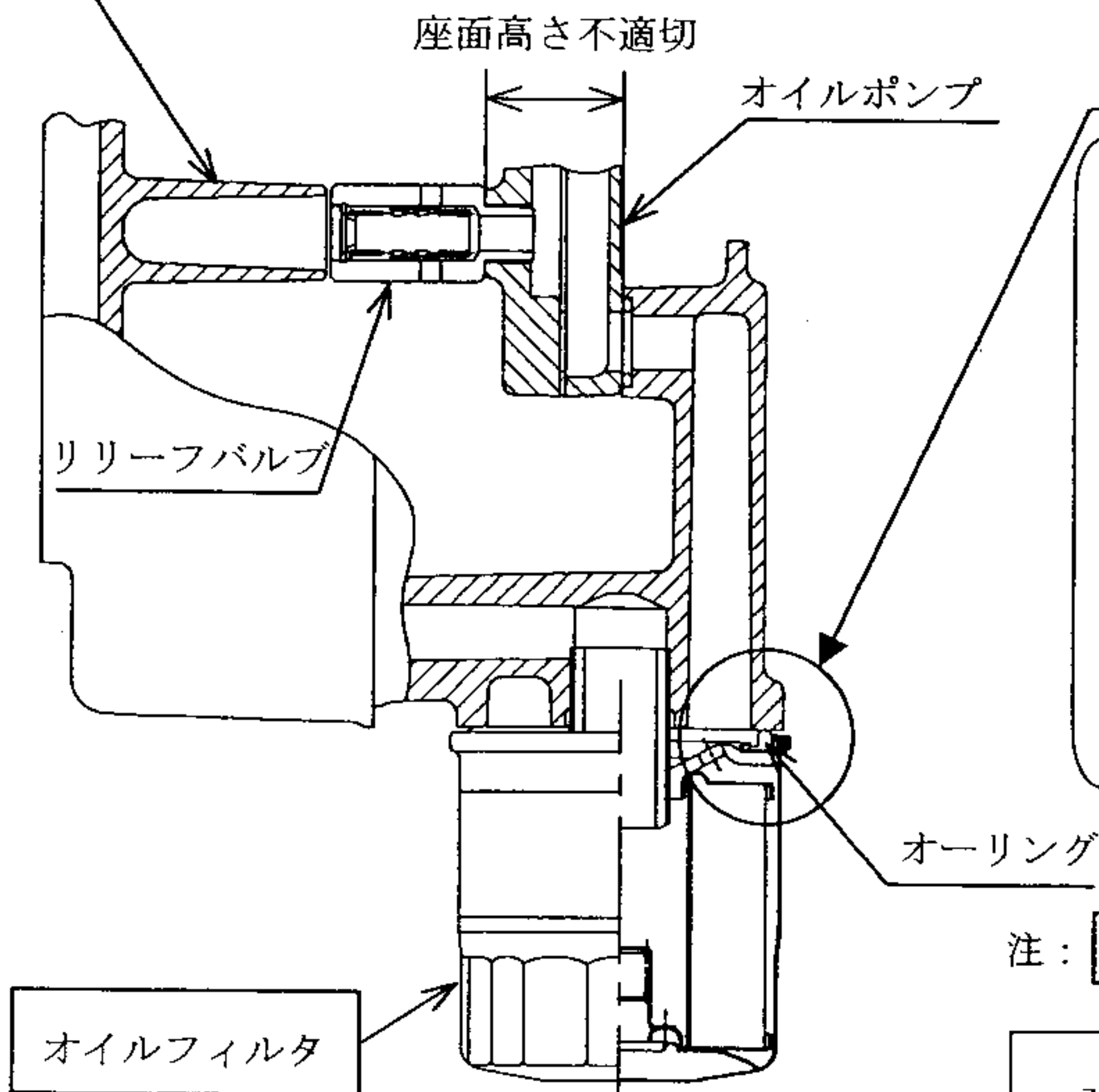
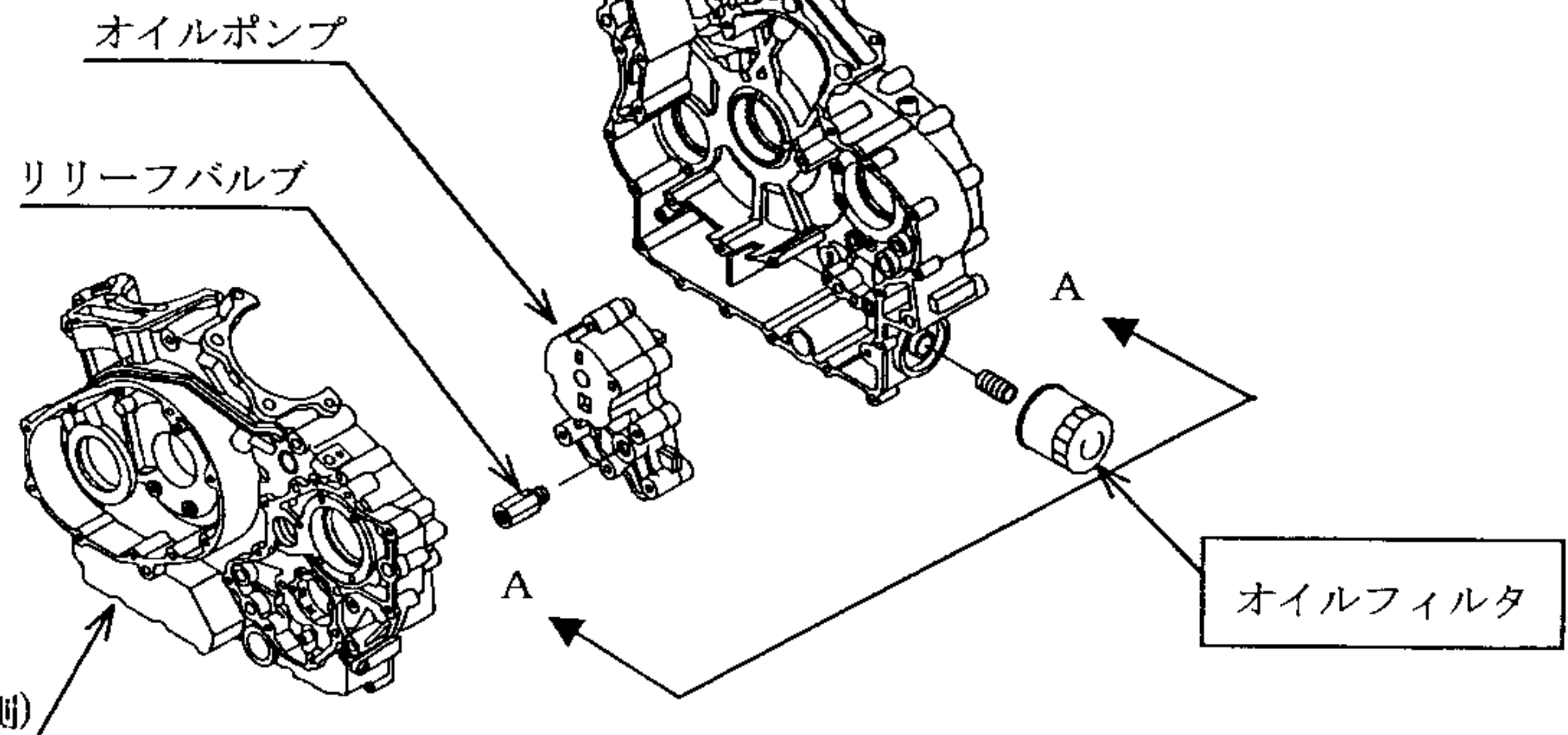
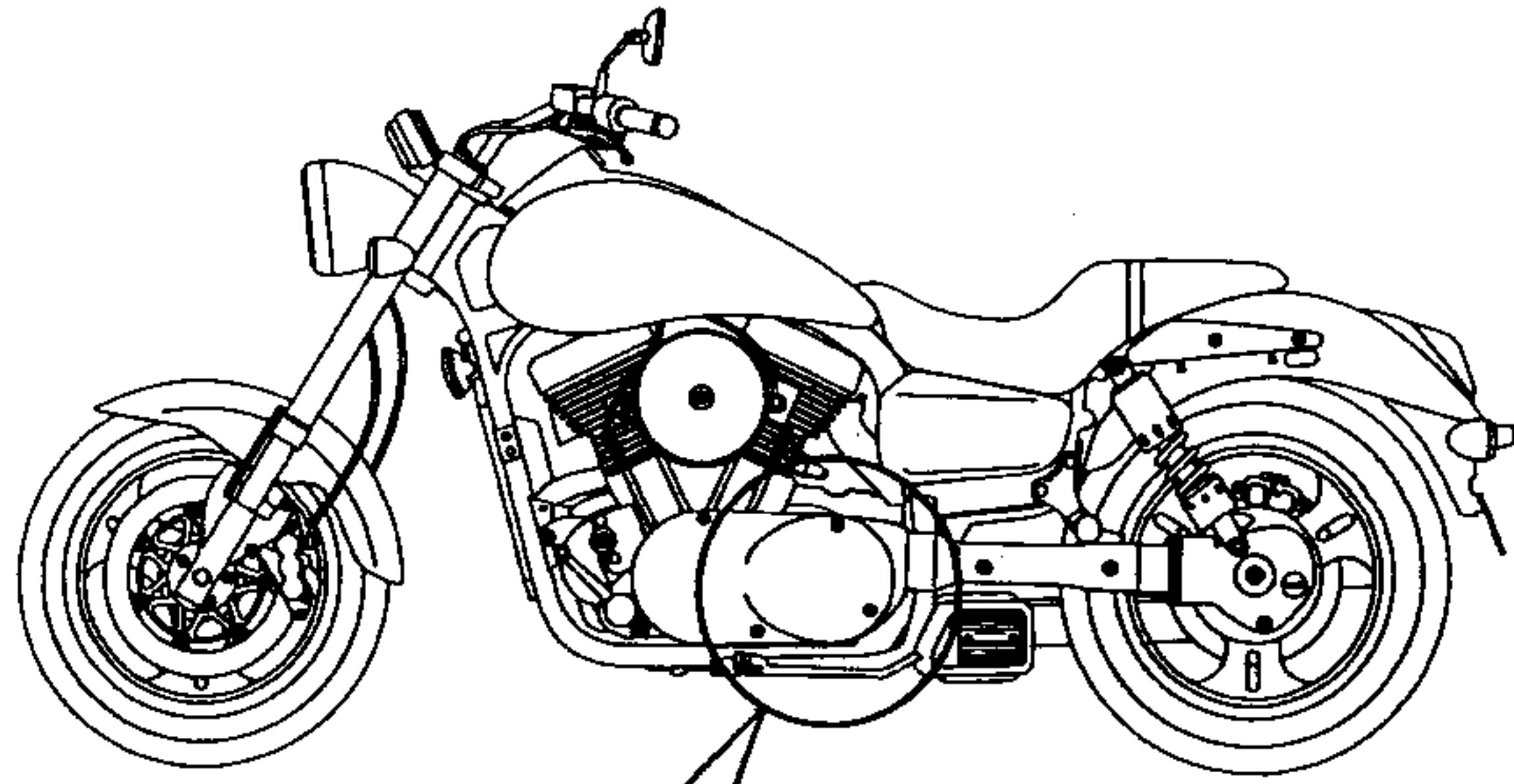


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

リリーフバルブが取付けられている座面高さの加工が不適切なため、リリーフバルブとクランクケースの隙間が狭くなっているものがある。そのため、冷機時のエンジン始動直後に、リリーフバルブ内のオイルが抜けにくくなり、リリーフバルブが作動不良を生じ、一時的に高い油圧が発生してオイルフィルタが変形し、オーリング部からオイルが漏れるおそれがある。

注： は交換部品を示す。

改善の内容

全車両、オイルフィルタを対策品と交換する。

断面 A-A